

# エルフの交尾の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

## ■アンケート調査概要

調査目的	エルフの交尾の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	エルフの交尾を読んだことのある10代～50代の男女42名
調査期間	2025年4月22日～2025年4月27日 2025年5月2日 2025年5月7日 2025年5月14日 2025年5月21日 2025年6月4日 2025年6月11日 2025年6月18日 2025年6月25日 2025年7月9日 2025年7月23日 2025年7月30日 2025年9月24日 2025年10月1日 2025年10月15日 2025年11月13日 2025年11月26日 2025年12月3日 2025年12月10日 2025年12月17日 2025年12月30日 2025年12月31日 2026年1月7日 2026年1月14日 2026年1月21日 2026年1月28日 2026年2月4日 2026年2月11日 2026年2月18日 2026年2月25日 2026年3月4日 2026年3月11日 2026年3月18日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ

データ使用サイト

<https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/eruhunokoubi/>

## ■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えてください。

Q2:エルフの交尾を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1:年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	36人
30代女性	1人
40代男性	2人
40代女性	1人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2:エルフの交尾の感想を教えてください。

1話~5話	まさか人に処理してもらわないとならない。そんなシチュエーションが作られるとは。冒険者たちも大変です。自分ではうまくいかない。初めは冷静沈着に見えるのに、この状況だと誰でも取り乱してしまうんですね。本能の方が理性に打ち勝っちゃう。でもそれでもそんな自分は赦せない。頭を壁に打ち付けて戦おうとする姿が哀れというかわいいうか。
1話~5話	パーニャさんがとても良かったです。 ナオスさんを助けるにはパーニャさんの手助けが必要なんですけど、そのことをナオスさんは知りません。 ですのでパーニャさんの方から申し出る必要がありますけど、そうしてしまうとまるで痴女。 かといってステータスウィンドウをみれるという秘密を打ち明けるわけにもいきませんし。 純真なパーニャさんにそんなことが出来るはずもなく、恥ずかしそうに思い悩む姿がとても良かったです。
6話~10話	主人公もナオスも可愛いし、みていてドキドキしました！色々なトラブルがあるけれど、2人でミッションを解決するごとに愛が育まれて親密な関係になっていくところがほんとにキュンキュンします！ナオスは最初クールで冷たい印象でしたが、読み進めていくごとにギャップを感じました！2人のやりとりがとても好きなのでこれからも応援してます！
6話~10話	画力が高くて絵が綺麗でキャラクターも非常に魅力的だったので、下品さが全くなくて濃い内容でもそのまま受け入れやすかったです。また、全体的にとにかくテンポ感がありどんどん物語が進んでいく感じだったので、尚更読みやすく内容もストレートに頭に入ってきましたし、斬新なス

	トリーで読み始めると止まらなくなりました。
11話~15話	相変わらず表現がとにかくストレートで、それでいて主人公の初々しさが未だに続いているので、読んでいてもセリフ一つ一つがダイレクトに伝わってきます。また、達成しなくてはいけないミッションも緊張感があり非常にドキドキしてきますし、心理描写にもリアリティがあり気持ちの揺れ動きなども感情移入しやすかったのも、どんどん読み進めてしまいました。
11話~15話	初々しい二人が無茶苦茶可愛かったです。パーニヤの服装もかなりドキドキできて、ナオスが異常な表情をしていたのもうなづけます。早く最後までしてほしいですが、まだまだ先になりそうです。
16話~20話	自分以外でないと解除できないものを頑張ってエルフの女性や、スライムに致してもらっても良い作品。女性が襲われたりするものはよく見るが、イケメンのエルフお兄さんが襲われたり襲わせたたり襲ってもらったりしてなんとか呪いを解除しようと奮闘するが一時的なもので何度も自分以外で達しないといけないという面白い物語
16話~20話	スライムという異世界定番のシチュエーションが良かったです。そしてまさかのポイント2倍贈呈イベント。大人な描写も良かったです。ナオスが過去にパーニヤと何が合ったのかが気になります。
21話~23話	今回は設定が無茶苦茶面白かったです。まさか現代のおもちゃがオーパーツとして存在しているとは。しかもパーニヤがおもちゃに詳しいのもいいですね。对象的にナオスは何も知らないですが、天然のような発言をしているのも面白かったです。
21話~23話	ダンジョンにあんなにきれいにおもちゃって並んでいるものですか？笑おもちゃの使い方を長々と試していくシーンがシュールでした。ナオスがイライラしていたり、パーニヤの楽しそうな姿も良かったです。
24話	24話の二人のドキドキしている表情が良かったです。特にパーニヤがナオスのおもちゃを動かそうとしたときのナオスの反応がいい感じでした。おもちゃがいっぱいあるんだか無茶苦茶なダンジョンですが、二人を見ているとほっこりしつつもドキドキできていいですね。
25話	25話はナオスの優しさが良い話でした。また、ミッションをクリアしたあとのパーニヤの反応もすごく良くてドキドキできました。あとパーニヤはおもちゃを持って帰れなくて残念でしたね。後日このダンジョンで手に入れたおもちゃを使ったシーンとか期待したのですが。
26話	本当にパーニヤが可愛すぎてヤバいです。26話のデフォルメでびよこびよこしている姿なんて愛らしすぎます。そしてとうとう判明したナオスの過去。パーニヤが心の支えとなってくれればいいですが、ナオスもっと正直になったほうがいいですね。
27話	27話はギルドマスターの裏の顔のようなものを知れました。ギルマスもイヤイヤやってそうなので、どんな関係なのかが気になります。ギルドの創設の根幹に関わることなのかもしれません。またナオスも用心深いですし、ギルマスと対峙するかどうか楽しみです。
29話	29話は非常に見どころ満載でした。何個もミッションが出てきて、この1話だけでいろんなパーニヤとナオスを楽しめました。どんどん要求がエスカレートしていきますが、ダンジョンの最後にはどんなミッションを要求されるのか楽しみです。
30話	30話はナオスがひたすらに恥ずかしい目にあう話でした。それを見てドキドキしているパーニヤも可愛いです。スライムに勝って喜んでいるパーニヤもいいですね。あと、立っているものをしまわずに先に進むナオスに思わず笑ってしまいました。
31話	とうとう最後にふさわしいミッションができました。シンプルですが最後にふさわしい内容です。ゲージもほぼほぼ溜まってきましたし、このミッションが終われば本当に呪いが解けてしまうかも知れませんが、そうなたあとの二人の関係がどうなるのかワクワクします。
32話	32話でとうとう二人がするのかと思いきや、まさかミッションがこなせないという事態になるとは思いませんでした。友達のライカンもできましたし、次の33話から一気に話が進みそうな気がします。経験がないだろうなと思っていましたが、やはりナオスは経験がなかったですね。

34話	34話では、33話で少し離れてしまったナオスとパーニャの二人を、ライカンがうまく繋いでくれましたね。ちょろいと心のなかで思っているライカンが面白いし、本当に頼りになります。ナオスは何百年も生きてるのに、恋愛に関しては男子高校生みたいだし、次の35話ではむしろパーニャがリードしていく形になるかも！
36話	二人の初々しい感じが面白かったです。ナオスが終始リードするような形ですが、これはむしろパーニャが主導権を握ったほうがいいのでは？不安になるナオスに笑えました。
37話	なんとシーズン1が終わってしまいました。まさかの展開で驚きです。シーズン1の番外編もあるようですが、シーズン2が待ちきれないですね。もしかしたら、番外編でも物語の根幹に関わるような話が描かれるかもしれませんね。とりあえず、システム様って何？
38話	待ちに待ったシーズン2がとうとう始まりました！ナオスとパーニャは相変わらずで二人共可愛いですね。パーニャのスキルがとんでもスキルであることが判明して、さらにはシステムとやらがどんな存在なのか少しわかりました。ナオスとパーニャの進展も楽しみですが、この辺の設定とかも明らかになっていくのが楽しみです。
39話	シーズン2で早速、新キャラの登場です。しっかり名前とか書かれていたので、今後がつつり話に関わってきそうな気がします。また、ナオスはなぜか達せない状態異常にかかっていました。あれはつらそう。移動スクロールが使えないことで、意図せずパーニャがナオスと線を引くというか、焦らず状態になりそうです。
41話	41話のこの攻めはやばすぎますね。ナオスのように呪いがなくても絶対に耐えられないでしょう。パーニャの頭を抑えたときは無理だったかと思いましたが、なんとか耐えることができました。残りあと1回。最後は下を使うのかな。42話も楽しみです。
42話～45話	まさかの同居生活！同居することになって一喜一憂するパーニャが相変わらず可愛いです。しかも、これまではパーニャが攻めてばかりでしたが、ナオスが攻めにまわるミッションになるとは。楽しそうにしているナオスの表情が良かったです。
46話～47話	46話は、パーニャの反応がすごく可愛い回でした。少し痛いことをされているのによくなってしまうパーニャも、どんどん呪いにハマっていつてしまってますね。パーニャがこんなになってしまったのも、ナオスの呪いに巻き込まれたからでしょうか。それとも、もともとそういう才能があったのかもかもしれません。痛みが別の感覚に変換されるのは、パーニャの才能なのか、スキルの影響なのか、花の影響なのかも気になるところ。個人的には、パーニャの才能であってほしい。そして、47話では、ナオスまでも花の影響を強く受けちゃうことになりましたね。よくよく考えてみると、ダンジョンであんな裸になるとか明らかにおかしい光景です。他の冒険者は来ないのでしょうか。最後のシーンの下から描いている構図が最高でした。二人共可愛い。
48話	48話は、ひたすら二人がミッションをこなしている回で、すごく見応えがありました。パーニャの反応はいちいち可愛いし、ナオスがそんなパーニャの可愛さでドキドキしている姿も面白い。必死に理性を保とうとしているものの、抗えない感覚に負けてしまうところは、呪いの思う壺です。
49話	相変わらず可愛い二人に癒やされました。気持ちが落ち着いてからのナオスの行動が面白いですし、くるくる巻きにされるパーニャも可愛かったです。あと、ナオスとパーニャの二人のお風呂シーンは、妙にシュールで面白かったです。パーニャは寝ていましたし、ナオスのシャツはいらないんじゃないでしょうか。
50話	嬉しそうにしたり、緊張したり、ご飯を美味しそうに食べたり、怒ったり、いろんなパーニャを見ることができて、どの姿も可愛かったです。ナオスもナオスで、心の声がかみかみになっているところとか、パーニャに心を乱されっぱなしになっているところが面白かったです。
51話	ギルドマスターの正体やパーニャのスキルの正体も気になるところですが、やはり51話ではギルマスが動揺しているシーンが面白かったですね。パーニャは見た目からはわからない趣味をしているので、あれがあるのはさすがに驚くでしょうね。アレを見つけてパーニャが使っているところを想像しているギルマスが面白いです。
52話	パーニャがナオス以外の男性と接しているシーンがあまりないので、少し新鮮な気持ちで読むこ

	とができました。あたふたしているパーニヤがとにかく可愛いですし、それを見ているギルマスも面白かったです。今後この二人の距離が近づきそうで楽しみです。ナオスの嫉妬がますます激しくなりそう。とうのナオスとはよくわからない状態異常になっていますし、次が楽しみです。
53話	まさかのミッション表示されず！ナオスを見て、ずっとときめいているパーニヤがかわいすぎます。ナオスも表面上はツンツンしていても、尻尾だけではパーニヤに触れていたりして、本当に猫のようになってしまう。そんなかわいい二人を見て癒やされる回でした。
54話	ライカンがイケメンすぎます。ナオスにもわからないように、さり気なくサポートするところが大人の男性って感じですね。相変わらずギルドマスターがかき回してくれています、本当の狙いも気になるところです。次の55話で、ギルマスか、獣人とかにミッション中にバレてしまいそう。
55話	尻尾が敏感なのかと思いきや、尻尾の付け根でした。確かに、猫の尻尾の付け根をトントンするとそういう感じになるっていいですね。55話は女性の読者からしたらかなり眼福だったのではないのでしょうか。ちょっと仕返ししようと考えているパーニヤも可愛かったです。
56話	今回はいろんなナオスの姿が楽しめましたね。嫉妬しているかと思いきや、泣いてしまったり、普段のナオスからは想像ができないような姿です。最後には理性ぶっ飛んでしまったようですし、このあとパーニヤを襲ってしまうのか、さらにパーニヤが追い打ちをかけるのか楽しみです。
57話	これはもうしばらくは元に戻れないですね。ここからどれだけ猫要素を見せてくれるのかが楽しみです。猫といえば、フミフミ、ザラザラな舌、肉球、またたびといった要素がありますし、この辺がもっと上手くでてくれるといいかも。舌のザラザラ感は描かれていますし、またたびにトリップしてしまうナオスとか見てみたいかも。
58話	58話は泣いているパーニヤが最高に可愛かったです。ナオスに好き放題されてクタクタになっているところも魅力的だし、立ちながらナオスを誘うところとか最高でした。
59話	後ろって夢中になれるけど、正面からってやっぱり照れますよね。しているところの顔って自分ではわからないものですから。恥ずかしいし、ドキドキするし、そりゃナオスも攻めるしかないですよ。あと59話は、パーニヤが猫耳を触って笑顔になっている表情に癒やされました。
60話	この体勢、読んでいるこちらにも本当にドキドキしてしまいます。しかも、人が近づくことで、二人共ドキドキするような趣味の持ち主です、さすがいつもダンジョンでしているだけあります。
61話	ネラと一緒に過ごすことになり、この異常な関係性の相談相手ができそうですね。パーニヤも危なっかしいところがあるので、相談役ができたことはいい傾向です。そんな中、どんどん理性がなくなっていくナオスですが、まだまだ素直になることができていません。そろそろナオスが正直になりそうで楽しみになってきました。
62話	62話は、いろんなことが判明した話でした。パーニヤの日常のほのぼのの回と思いきや、かなり重要な情報が判明します。惑星が感染とか、いろいろスケールが大きそうです。そろそろ、ゲームのようなステータス画面とかの理由も判明していきそうですね。
63話	ネラが言いたいことを全部言ってくれて、ちょっとスッキリしました。ただ、その言葉に対して、ナオスがかなり淡白な反応だったのは気になります。気にはしているけど、特に心が動かされた感じには見えませんでした。ただ、パーニヤのお父さんの命日という情報を聞き、また一歩関係が進みそうでワクワクします。

## 漫画全巻の部屋

by (株)グリックス